

ちゅうなん

No.70 令和5年10月~12月期

景気動向調査

中南信用金庫 経営情報センター

所在地:伊勢原市桜台1-16-12 ☎ 0120-775-598

全業種総合

回答企業 **309社**(回答率95.1%)

県南西部 116社

県中南部 193社

今
期
の
実
績

業況判断D.I.は△7.8(前期比+6.2)と3期ぶりに回復に向かう!

当金庫の営業地域における企業の景気について、「良い」と答えた企業の割合から「悪い」と答えた企業の割合を差し引いた今期の業況判断D.I.は、△7.8と前期に比べ6.2ポイントの上昇となりました。また、ブロック別における今期の業況判断D.I.は、県南西部が△14.0(前期比+10.3)、県中南部が△4.1(同+3.8)となりました。なお、その他の各D.I.の内容は以下のとおりです。

■県南西部

売上額は△4.3(前期比+11.2)とマイナス域ながら改善し、原材料・仕入価格は58.7(同△0.4)と上昇が継続するなか、収益についても△12.1(同+12.2)と改善に向かっています。設備投資実施企業の割合は11.2%。なお、設備の状況は△3.0(同±0.0)と、製造業、卸・小売業、建設業で不足となり、人手過不足については△19.3(同+1.6)と、全業種で不足感がみられます。

■県中南部

売上額は1.1(前期比+0.6)とわずかな上昇に留まるなか、原材料・仕入価格は42.4(同+0.2)と上昇が継続し、収益については△6.3(同+2.6)とマイナス域ながら改善に向かっています。設備投資実施企業の割合は11.1%。なお、設備の状況は△2.6(同±0.0)と、卸・小売業、サービス業、建設業で不足となり、人手過不足については△7.8(同△1.0)と、製造業を除く全業種で不足感がみられます。

来
期
の
見
通
し

予想業況判断D.I.は△9.3(今期比△1.5)とマイナス域で停滞する見通し!

来期の業況判断D.I.は、△9.3と今期に比べ1.5ポイント低下する見通しとなりました。また、ブロック別における来期の業況判断D.I.は、県南西部△19.1(今期比△5.1)、県中南部△3.6(同+0.5)となりました。なお、その他の各予想D.I.の内容は以下のとおりです。

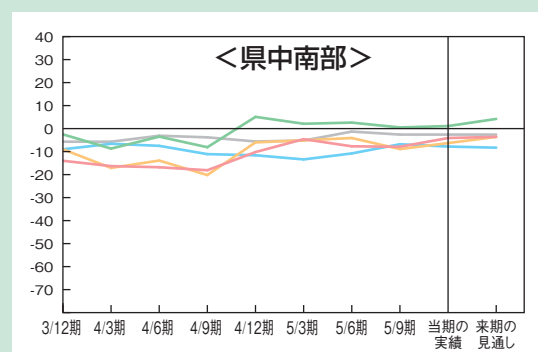
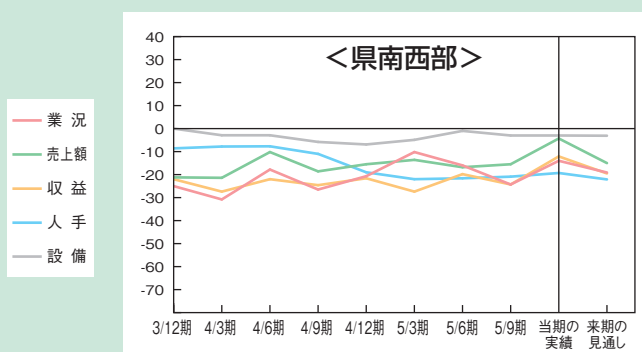
■県南西部

売上額は△15.0(今期比△10.7)、収益についても△19.5(同△7.4)と、ともに低下する見通しです。業況は製造業、建設業で今期より改善する見通しです。

■県中南部

売上額は4.2(今期比+3.1)と上昇が続く見通しとなり、収益についても△3.6(同+2.7)とマイナス域ながら改善が継続する見通しです。業況は卸・小売業、建設業で今期より改善する見通しです。

全業種総合D.I.の推移



製 造 業

業況判断D.I.
△3.4

予想業況判断D.I.
△3.5

回答企業 60社 (回答率98.4%)
県南西部 21社 / 県中南部 39社

■県南西部

業況判断D.I.は△20.0(前期比+30.0)と大きく改善に向かう!

各D.I.は、売上額△19.0(前期比+1.0)とマイナス域が続き、収益については△23.8(同+16.2)とマイナス域ながら改善に向かっています。原材料・仕入価格は55.0(同△18.7)と上昇が継続するなか、販売価格については△5.0(同△5.0)と低下に転じています。人手過不足は△19.0(同+6.0)と不足感が続く一方、前期比残業時間は△14.3(同+15.7)と減少を示しています。設備の状況は△4.8(同+0.2)と不足を示し、設備投資実施企業割合は15.0%です。

予想業況判断D.I.は△16.7(今期比+3.3)の見通し!

予想D.I.は、売上額△5.0(今期比+14.0)、収益についても△5.0(同+18.8)と、ともにマイナス域ながら改善に向かう見通しとなっています。原材料・仕入価格は57.9(同+2.9)と上昇する見通しとなり、販売価格については0.0(同+5.0)と低下が止まる見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は5.3%です。

■県中南部

業況判断D.I.は5.1(前期比+13.0)と8期ぶりにプラスに転じる!

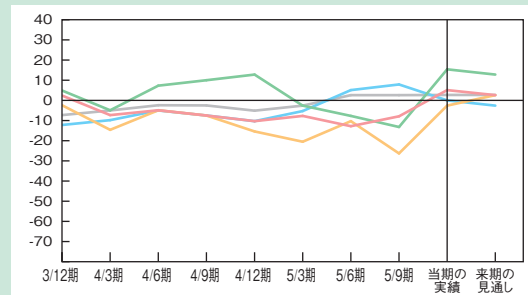
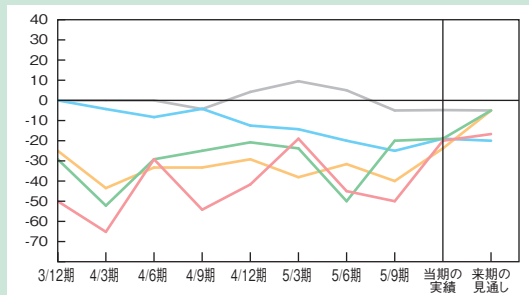
各D.I.は、売上額15.4(前期比+28.6)とプラスに転じ、収益についても△2.6(同+23.7)とマイナス域ながら改善しています。原材料・仕入価格は44.7(同△7.9)と上昇が継続し、販売価格についても28.9(同+12.7)と上昇しています。人手過不足は0.0(同△7.9)と適正を示し、前期比残業時間は△2.6(同+5.3)と減少を示しています。設備の状況は2.7(同+0.1)と過剰を示し、設備投資実施企業割合は13.2%です。

予想業況判断D.I.は2.6(今期比△2.5)の見通し!

予想D.I.は、売上額12.8(今期比△2.6)とプラスを維持する見通しとなり、収益については2.6(同+5.2)とプラスに転じる見通しとなっています。原材料・仕入価格は47.4(同+2.7)、販売価格についても32.4(同+3.5)と、ともに上昇する見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は5.3%です。

今期の実績

来期の見通し



卸・小売業

業況判断D.I.
△17.9

予想業況判断D.I.
△21.1

回答企業 78社 (回答率95.1%)
県南西部 37社 / 県中南部 41社

■県南西部

業況判断D.I.は△16.2(前期比+8.8)と厳しさが緩和!

各D.I.は、売上額5.6(前期比+31.2)とプラスに転じ、収益についても0.0(同+34.2)と回復しています。原材料・仕入価格は62.9(同+6.5)、販売価格についても51.4(同+19.8)と、ともに上昇しています。人手過不足は△27.8(同△4.7)と不足感が強まり、前期比残業時間は8.3(同+10.9)と増加に転じています。設備の状況は△5.7(同△0.4)と不足を示し、設備投資実施企業割合は11.1%です。

予想業況判断D.I.は△25.7(今期比△9.5)の見通し!

予想D.I.は、売上額△22.2(今期比△27.8)とマイナスに転じる見通しとなり、収益についても△24.3(同△24.3)と低下する見通しです。原材料・仕入価格は48.6(同△14.3)、販売価格についても37.1(同△14.3)と、ともに上昇が継続する見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は8.8%です。

■県中南部

業況判断D.I.は△19.5(前期比△2.4)と厳しさが続く!

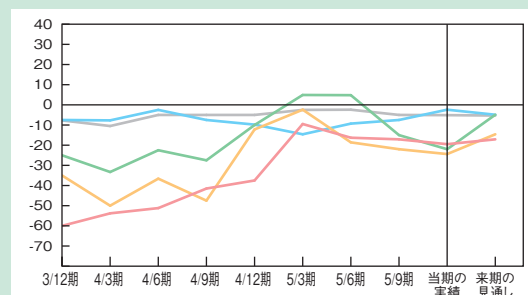
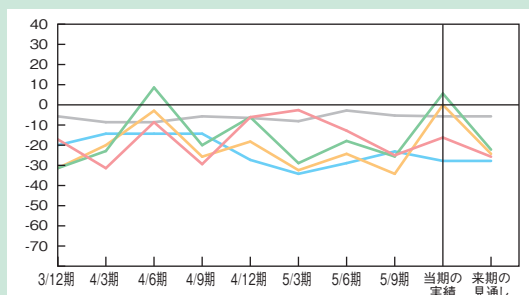
各D.I.は、売上額△22.0(前期比△7.0)、収益についても△24.4(同△2.4)と、ともに低下しています。原材料・仕入価格は56.1(同△9.8)、販売価格についても39.0(同△11.0)と、ともに上昇が継続しています。人手過不足は△2.4(同+5.1)と不足感が続き、前期比残業時間は2.4(同△0.1)と増加を示しています。設備の状況は△5.1(同△0.1)と不足を示し、設備投資実施企業割合は17.1%です。

予想業況判断D.I.は△17.1(今期比+2.4)の見通し!

予想D.I.は、売上額△4.9(今期比+17.1)、収益についても△14.6(同+9.8)と、ともにマイナス域ながら改善に向かう見通しとなっています。原材料・仕入価格は53.7(同△2.4)、販売価格についても34.1(同△4.9)と、ともに上昇が継続する見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は19.5%です。

今期の実績

来期の見通し



サービス業

業況判断D.I.
△1.8

予想業況判断D.I.
△7.1

回答企業 57社(回答率96.6%)
県南西部 22社 / 県中南部 35社

今期の実績

■県南西部

業況判断D.I.は△19.0(前期比+9.6)と回復の兆し!

各D.I.は、売上額△13.6(前期比+15.0)マイナス域ながら改善に向かうなか、収益については△27.3(同+1.3)とマイナス域で停滞しています。原材料・仕入価格は59.1(同+2.0)と上昇し、販売価格についても22.7(同△2.3)と上昇が継続しています。人手過不足は△22.7(同△7.7)と不足感が強まる一方、前期比残業時間は△14.3(同△14.3)と減少に転じています。設備の状況は4.5(同+4.5)と過剰を示し、設備投資実施企業割合は19.0%です。

来期の見通し

予想業況判断D.I.は△33.3(今期比△14.3)の見通し!

予想D.I.は、売上額△38.1(今期比△24.5)、収益についても△52.4(同△25.1)と、ともに低下する見通しです。原材料・仕入価格は52.4(同△6.7)、販売価格についても13.6(同△9.1)と、ともに上昇が継続する見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は9.5%です。

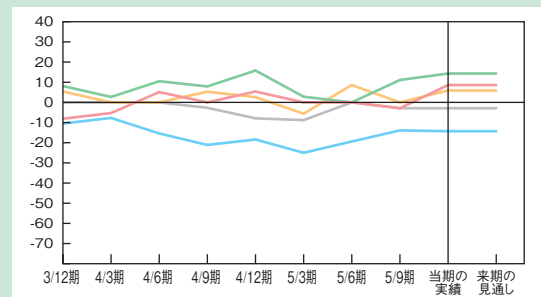
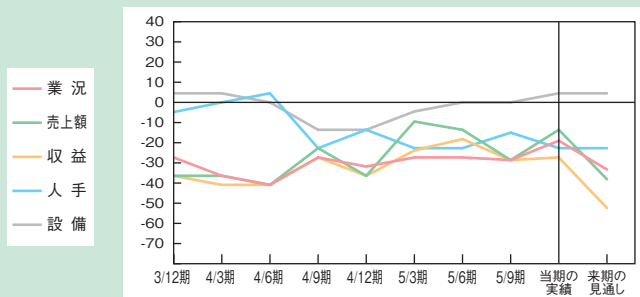
■県中南部

業況判断D.I.は8.6(前期比+11.5)と再びプラスに転じる!

各D.I.は、売上額14.3(前期比+3.2)、収益についても5.9(同+5.9)と、ともに上昇しています。原材料・仕入価格は36.7(同+9.4)、販売価格についても15.2(同+3.8)と、ともに上昇しています。人手過不足は△14.3(同△0.4)と不足感が続く一方、前期比残業時間は△2.9(同+5.4)と減少を示しています。設備の状況は△2.9(同±0.0)と不足を示し、設備投資実施企業割合は5.9%です。

予想業況判断D.I.は8.6(今期比±0.0)の見通し!

予想D.I.は、売上額14.3(今期比±0.0)、収益についても5.9(同±0.0)と、ともに今期並みの上昇となる見通しです。原材料・仕入価格は30.0(同△6.7)、販売価格についても15.2(同±0.0)と、ともに上昇が継続する見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は5.9%です。



建設業

業況判断D.I.
△12.3

予想業況判断D.I.
△6.2

回答企業 65社(回答率92.9%)
県南西部 23社 / 県中南部 42社

今期の実績

■県南西部

業況判断D.I.は△8.7(前期比+5.6)とマイナス域ながら改善!

各D.I.は、売上額0.0(前期比+4.3)と減少が止まるなか、収益については△17.4(同±0.0)とマイナス域で停滞しています。原材料・仕入価格は72.7(同+11.8)、販売価格についても18.2(同+13.9)と、ともに上昇しています。人手過不足は△9.1(同+17.0)と不足感が和らぎ、前期比残業時間は0.0(同△4.3)と増加が止まっています。設備の状況は△4.8(同△4.8)と不足を示し、設備投資実施企業割合は0.0%です。

来期の見通し

予想業況判断D.I.は△4.3(今期比+4.4)の見通し!

予想D.I.は、売上額4.3(今期比+4.3)と上昇の見通しであり、収益についても△8.7(同+8.7)とマイナス域ながら改善に向かう見通しです。人手過不足は△22.7(同△13.6)と不足感が増し、設備投資実施予定企業割合は18.2%です。

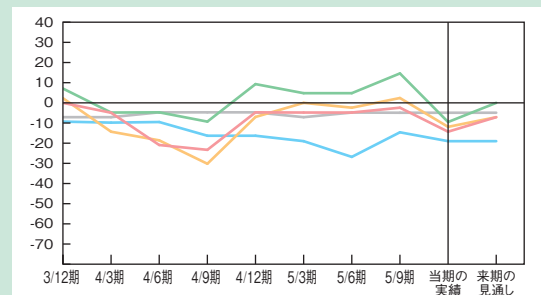
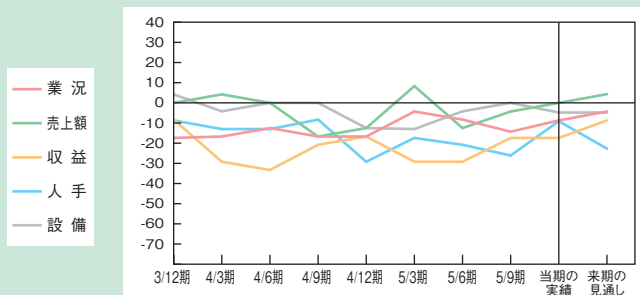
■県中南部

業況判断D.I.は△14.3(前期比△11.9)と後退!

各D.I.は、売上額△9.5(前期比△24.1)、収益についても△11.9(同△14.3)と、ともにマイナスに転じています。原材料・仕入価格は47.6(同+13.5)と上昇し、販売価格についても14.3(同△5.7)と上昇が継続しています。人手過不足は△19.0(同△4.4)と不足感が強まる一方、前期比残業時間は0.0(同△4.9)と増加が止まっています。設備の状況は△4.9(同±0.0)と不足を示し、設備投資実施企業割合は7.5%です。

予想業況判断D.I.は△7.1(今期比+7.2)の見通し!

予想D.I.は、売上額0.0(今期比+9.5)と減少が止まる見通しとなり、収益についても△7.1(同+4.8)とマイナス域ながら改善に向かう見通しです。人手過不足は△19.0(同±0.0)と不足感が続き、設備投資実施予定企業割合は15.0%です。



不動産業

業況判断D.I.
2.0

予想業況判断D.I.
△4.2

回答企業 49社 (回答率92.5%)
県南西部 13社 / 県中南部 36社

■県南西部

業況判断D.I.は0.0(前期比△7.7)と回復傾向に一服感!

各D.I.は、売上額0.0(前期比△23.1)と上昇が止まり、収益については7.7(同△15.4)とプラスを維持しています。仕入価格は20.0(同△17.5)と上昇が継続するなか、販売価格については△9.1(同△9.1)と低下しています。資金繰りについては△7.7(同±0.0)とマイナス域で停滞しています。人手過不足は△7.7(同±0.0)と不足を示し、前期比残業時間については9.1(同+9.1)と増加を示しています。

今期の実績

予想業況判断D.I.は△7.7(今期比△7.7)の見通し!

予想D.I.は、売上額△7.7(今期比△7.7)と低下する見通しであり、収益については8.3(同+0.6)とプラスが続く見通しです。仕入価格は20.0(同±0.0)と上昇が継続する見通しであり、販売価格については△9.1(同±0.0)とマイナス域で停滞する見通しです。

来期の見通し

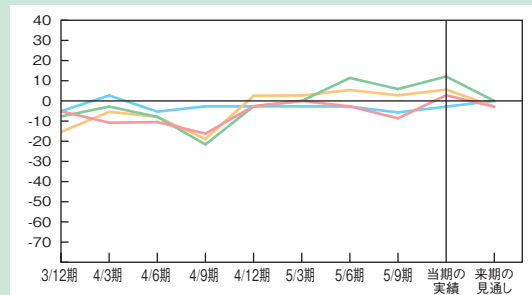
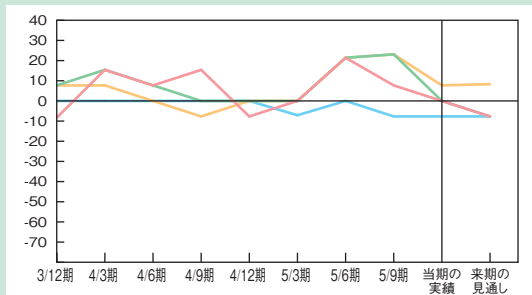
■県中南部

業況判断D.I.は2.8(前期比+11.4)と6年半ぶりのプラスに!

各D.I.は、売上額12.1(前期比+6.2)、収益についても5.6(同+2.8)と、ともに上昇しています。仕入価格は21.2(同△5.3)、販売価格についても2.9(同△5.7)と、ともに上昇が継続しています。資金繰りについては0.0(同△2.9)と変化がありません。人手過不足は△2.8(同+2.9)と不足感が続き、前期比残業時間については0.0(同±0.0)と変化がないことを示しています。

予想業況判断D.I.は△2.9(今期比△5.7)の見通し!

予想D.I.は、売上額0.0(今期比△12.1)と上昇が止まる見通しであり、収益についても△2.8(同△8.4)とマイナスに転じる見通しです。仕入価格は15.2(同△6.0)と上昇が継続する見通しであり、販売価格については△2.9(同△5.8)とマイナスに転じる見通しです。



調査員のコメントから

- 加工賃受けのみであり、原材料高騰の影響は少ないが、エネルギー、人件費増が負担になっている。(南西部・プラスチック製品製造業)
- 以前は原材料の値上げが段階的だったため販売価格にその分を上乗せする形で対応していたが、最近仕入価格が大幅に値上がりし、収益はやや減少する結果となった。(中南部・工業用プラシ製造業)
- 原材料費高騰により影響が出ている。そのため、令和5年に入り3回売価を値上げした。人手も不足傾向にある。(南西部・乳類販売業)
- 販売価格の値上げを行うも、原価高騰により利益幅は変わらず。新型コロナウイルス感染症の5類移行後、客足は増加している。(中南部・飲食業)
- 昼の営業はコロナ以前と同程度だが、夜の宴会の予約はコロナ以前の水準には戻らず低調である。(南西部・食堂、旅館業)
- 自動車の買い換えが多くなったため、車検・点検の依頼が少なくなり売上が減少している。(南西部・自動車整備業)
- 地元中小からの受注と、大手ホームセンターからの個人宅のリフォームの仕事の請け負っているが、ホームセンターからの仕事は見積合わせで他社との競争が激しくなり、売上が減少している。(南西部・建築塗装工事業)
- 仕入価格が上昇しているが、施工価格はほとんど変えていないため、収益率が低下している。(中南部・建設業)
- 賃貸管理は安定推移しているものの、仲介等住宅の相談は減少している。(南西部・不動産業)
- 仕入の話が複数あるが進展していない。商品物件を確保し、売上げにつなげたい。(中南部・不動産業)

調査の要領

- 1.調査時点 令和5年12月1日～令和5年12月7日
- 2.調査方法 原則として、当金庫職員による面接聴き取りによる感触調査
- 3.調査地域 当金庫本支店のある地区を以下の2地域に区分した地域

県南西部ブロック	大磯町、二宮町、中井町、小田原市下中地区
県中南部ブロック	平塚市、茅ヶ崎市、伊勢原市、厚木市

- 4.分析方法 D.I.判断指数を中心に分析
(D.I.: 調査企業による5段階の評価における「増加(A+B)」の全体構成比と、「減少(D+E)」の構成比との差)

増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少
A %	B %	C %	D %	E %

